ヘルプカードを作成しました

障害のある方などが災害時や日常生活の中で困ったときに、周囲に自身の障害について説明し 支援を求めるためにヘルプカードを作成しました。ヘルプカードの提示がありましたら、皆様の支援・配 慮をお願いします。



ヘルプカードとは

障害がある方が困った時に手助けを求めるためのカードです。

障害のある方の中には、自分から「困っています」と伝えることができない方もいます。 このヘルプカードは、支援を必要とする方が携帯して、いざというときに必要な支援や配慮を 周囲の方にお願いするカードです。

障害のある方が困っていたら…

- ヘルプカードでお願いする支援は誰でも行えるものです。
- ・「どうしましたか?」と**声をかけてください。**
- ・相手に伝わっているか確認しながら、ゆっくり話してください。
- ・ヘルプカードには、**配慮や支援してほしい内容が記載されています。** (住所、氏名、緊急連絡先、障害名、病名、服用している薬、配慮して欲しいことなど)

問い合わせ先 檜原村福祉けんこう課 電話 042-598-3121

こんなとき、みなさんの手助けが必要です

障害の種類によって支援方法はさまざまです。必要としている支援内容を伝えられる方もいれば、 うまく伝えられない方もいます。

また、外見では障害があることがわかりにくい方や、ちょっとした配慮が必要なときに自分から言い出せない方もいます。

そんな時に、「手助けが必要な人」と「助けてあげたい人」を結ぶのがヘルプカードです。皆様も、地域でヘルプカードを提示されたら、その記載内容に沿って支援をお願いします

1 日常的に…

- 何か困っているような人を見かけたら…
 - 「何かお手伝いすることはありますか?」と声をかけてください。 その際「ヘルプカード」の提示があったら、記載してある内容に沿った支援をお願いします。

2 **緊急のとき…**

- ●パニックや発作などを起こしている人を見かけたら…
 - まず、短い言葉で優しく声をかけてください。 「ヘルプカード」には、パニックや発作の際にどうしてほしいかなどが書いてあります。 周りの人と協力して対応をお願いします。

3 **災害が発生したら**…

●安全な場所に避難しなければならないときに、危険を察知していない人や動けない人がいたら…

ゆっくり具体的に状況を伝えてください。

「ヘルプカード」緊急連絡先の記載がある場合には、連絡をお願いします。

- ●避難所で過ごすとき、障害のある人が困っていたら…
- 「ヘルプカード」を持っているか確認し、提示があったら記載内容に沿った支援・配慮をお願いします。

配布対象者 身体障害者・知的障害者・精神障害者および難病患者等など、支援が必要な人

配 布 場 所 檜原村やすらぎの里内 福祉けんこう課窓口